

県内大学等における新型コロナウイルス感染症への対応状況について

〔 令和3年5月19日
高等教育担当 〕

1 趣旨

県内大学・短期大学・高等専門学校に対して要請したオンライン授業への切替等について、現時点の各大学等の対応状況を報告する。

2 県内大学等の対応状況

(1) 県内大学等への依頼

本県における新型コロナウイルスの危機的な感染状況を踏まえ、5月11日付けで、県内大学・短期大学・高等専門学校に対して、集中対策期間の6月1日まで、オンライン授業への切替など、感染防止対策の徹底について要請した。

さらに、5月14日に本県を対象とした「緊急事態宣言」が発出されたことを受け、5月15日付けで、改めて、感染防止対策の徹底について要請を行った。

【主な要請内容】

- ① 授業は、実験・実習や卒論指導など、対面が不可欠な場合を除き、オンラインにより実施
- ② 臨地での実習は見合わせ、学内実習への切替や実施時期の延期などにより対応
- ③ クラブ・部活動や合宿など集団行動については、公式大会への参加など、必要最小限の活動に止める

(2) 県内大学等の対応状況 (5/18 聴取)

① 授業の実施 (対象 28 校)

- ・すべての大学等が原則オンライン授業へ切替

要請前 (5/10 時点)	要請後 (5/18 時点)
・原則オンライン 7校 (25.0%)	・原則オンライン 28校 (100.0%)
・ハイブリッド 13校 (46.4%)	
・対面のみ 8校 (28.6%)	

② 臨地実習の実施 (対象 20 校)

- ・延期・中止・学内実習への切替により対応・・・16校 (80.0%)
- ・一部実施 (現在実施中の実習等)・・・2校 (10.0%)
- ・実習先と対応を調整中・・・2校 (10.0%)

③ クラブ・部活動等の実施 (対象 27 校)

- ・原則禁止・・・27校 (100.0%)

3 県立広島大学・叡啓大学の対応状況 (5/17~6/1)

- ・授業は、すべてオンラインにより実施
- ・現在進行中の実験・研究への従事等を除いて、原則入構禁止
- ・臨地実習は、オンラインへの切替や延期により対応
- ・クラブ・部活動など課外活動については、公式大会への参加等を除いて、活動停止